

ながおか田植えまつり

長岡よみうりニュース

投稿者：：

Posted on : 2018-5-28 14:50:00

泥んこの感触楽しむ

親子が田植え&サツマイモ苗植え

大騒ぎに「ながおか田植えまつり」

ちびっこが泥に負けず田植作業

田んぼの泥の感触を楽しみ農業体験をしようと「ながおか田植えまつり」が20日、農の駅あぐらって長岡で開催された。

この田植えまつりは毎年、農水産政策課が一般市民を募集して行われていて、例年400～500人の親子が集まるのだが、今年は前日の雨や小学校の運動会などの影響か、例年の半分ほどが参加。それでも多くの親子らがズボンをめくりあげ、やる気まんまんで田植えに臨んだ。

田植えはあぐらって長岡に隣接する約1000㎡の田んぼで行われ、コシヒカリの苗を植えた。

「はじめてください」の合図で一斉に田んぼに足を入れる子どもたち。その一歩目から思うように動けずとまどう子どもたち。それらを親たちが熱心に撮影する。

田植えは人海戦術で進められて行く。田んぼの中を動き回る子どもは、もはや田植えというより泥遊び状態。しかしこれは毎年のことで想定内のこと。

大騒ぎの田植えの前には、約1000㎡の隣の畑でサツマイモ苗植えも行われた。

サツマイモ苗植えの作業は、田植えのように大騒ぎではなかった。

参加した市民には豚汁のふるまい。また収穫の秋には新米とサツマイモをプレゼントされる。

青空に恵まれた田植えのこの日、参加親子は木陰でお弁当を食べ、子どもらは田んぼの生きものの探しなどで過ごした。

